

# 倉校学びのUD通信

第3号  
R2(2020)12.23  
文責：土井

12月4日に、済々黌高校による「SOSの出し方に関する教育」研究発表会がテレビ会議システムで行われました。先生方も各教科の取組を視聴したり、資料に目を通したりされたと思います。リフレーミングなど、本校の人間関係づくりに取り入れているものもあり、これから取り入れてみたいと思うような取組もありました。生徒が最も多くの時間を過ごす日々の授業にも「良好な人間関係づくり」「援助希求（困っている時に周囲にサポートを求める）能力の育成」の視点を意識していきたいですね。

前回に引き続き「環境づくり」そして「人間関係づくり」で「いいな」と思ったものを紹介します。

## 【体育館地下倉庫】

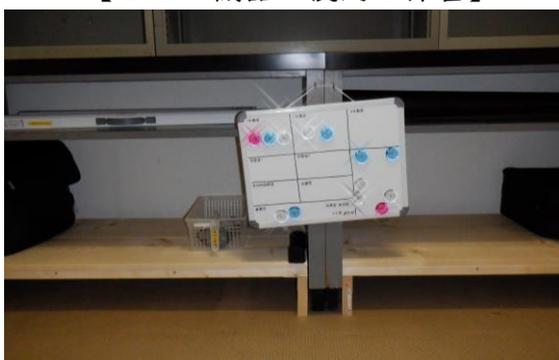


パイプいすが色ごとに整然と並ぶよう標示されています



見取り図を参照して誰もがシートを敷くことができます

## 【ICT機器の使用と保管】



どこで何が使用中で何が保管されているか一目瞭然

## 【生徒会：いいところ集め】



友達や先生のいいところを記したカードでハートの枠ができました

裏面に、先日募集しました「学びのUD」に係る物品整備等の希望をとりまとめたものを載せています。整備が済みましたらお知らせしますので、各教科の授業やホームルーム活動等でぜひご活用ください。なお、「ホワイトボード予定表」を昇降口に設置し、月行事予定を提示することとしています。各学年の実態や、進級・卒業までに「こんな生徒に育てたい」という生徒像を踏まえ、各教室内のレイアウトや掲示物等も改めて検討いただけたらと思います。